

令和 6 年度 すくわくプログラム

5歳児クラス		ぞう組		報告者 村井 洋子		
テーマ	音階を見つけてみよう			スケジュール	日にち	3月10日（月）
				活動	時間	13:00～15:00
				ツール	参加人数	22名（4～5名のグループ）
ね活動の	音を鳴らして子ども達にとって、その音はどんな音に聞こえるのか友達と考えてみます。					
活動内容	コップに水を入れて、色々なもので叩いてみてどんな音がするのか、聞こえた音は何の音に似ているのかを考える。		準備品	コップ、色々な棒、楽器のばち、水を入れるカップ		
子どもの様子	 <p>1,コップに水を入れてみました。</p>		 <p>2,鉄琴で使ったバチでコップを叩いてみました。</p>			
	 <p>3,水の量を変えるとドレミに聞こえてきます。（発見）</p>					
	 <p>4,学校のチャイムの音に聞こえるように水の量を変えて成功。喜んでいました。</p>		 <p>このコップは残念な音でした。</p>			
	保育士の気づき	年長児となると子ども達がピアノや鉄琴などで音階を知っているので音を鳴らすと「ドレミ…に聞こえる！」という発見から学校のチャイムの音を作ってみようと水の量を増やしたり減らしたりしながら聞こえるように工夫を友達と楽しむことができていました。子ども達に聞こえる音がコップの音の擬音（カンカンなど）ではなく音階で聞こえてチャイムの音に再現できていることに気づきました。				